



子どもたちの質問に笑顔を見せる上田代表理事組合長（左）

2/27 ～給食に長洲産の海苔を提供～ 熊本北部漁協と子どもたちの交流！

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）は、長洲小学校の1年生を訪れ、2月6日に同漁協が町内小中学校および幼稚園・保育園に寄贈した海苔を児童たちと一緒に堪能しました。

子どもたちからは「長洲町でどのくらい海苔が作られているの?」、「海苔を作るのにどれくらい時間がかかるの?」といった質問があり、上田代表理事組合長が説明すると「すごい!」「知らなかった!」「おいしかった!」「もっと食べたい!」といった声上がるなど、同漁協と子どもたちの交流が深まりました。



みんなでリラックス体操の練習をしました

3/5 東荒神区で公民館・介護予防拠点事業 けがなく元気な高齢者を目指して

東荒神区（福島洋一区長）は、あおぞら公民館で高齢者の転倒予防に関する勉強会を開催しました。

この日は、有明成仁病院の理学療法士を講師に招いて、「『活発な健康作り』のために、今、どうしたらいいか?」のテーマで講話があり、区民25人が参加しました。

また、転倒予防の原因とストレッチ体操や地域との関わりを持つこと（社会参加）が大切であるということも学びました。

参加者からは「元気な高齢者でいれるように頑張りたい」「今日の話はためになったので、他の人にも伝えたい」などの感想が聞かれました。



荒玉地域みどり推進植樹のつどいに参加した皆さん

2/26 荒玉地域みどり推進植樹のつどい開催！ 大樹になるように願いをこめて

町と玉名地域森林・林業振興協議会（家入淳会長）は、荒玉地域みどり推進植樹のつどいを開催しました。

これは、荒玉地域みどり推進植樹のつどい緑の募金を活用して、各地域の地域緑化活動を推進するために、毎年、荒尾市や玉名地域の市町で開催されています。

この日は町内の保育園・幼稚園児など約40人が参加し、榎（エノキ）2本とシャリンバイ60本の植樹を行いました。

参加した人たちからは、「自分が植えた木が大きくなっていくのを見守っていきたい」といった声が聞かれました。



婦人会の皆さんが講師で、御正忌ごを作りました

3/2 受講生が講師となり成果を発表 わくわく公民館フェスタを開催

昨年12月から1月にかけて、県と共同で開催したサテライト「ながす教室」の受講生が講師となり「わくわく公民館フェスタ」を開催しました。

サテライトながす教室とは、県教育委員会による講師養成講座で、自分の趣味や特技などを人に教え、生きがいづくりや教える喜びを目的に実施しているもので、本年度は9人が受講しました。

この日は、約120人の来場者があり、子どもから大人まで世代を超えての交流ができ、とても楽しいイベントとなりました。